

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 桜ノ宮合同庁舎

TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



ノウサギの誘引及び捕獲試験について (ノウサギ N 型捕獲わなの開発)

【和歌山森林管理署】

【はじめに】

現在、シカによる被害への対策が積極的に進められている一方、ノウサギによる被害についてはシカの被害に隠れ、問題として扱われてきませんでした。しかし、ここ数年で、造林地におけるノウサギ対策への関心が高まっており、林野庁は、令和3年度から新たに「ノウサギ被害対策検討事業」を予算化して対策に取り組んでいます。

和歌山森林管理署においても、ノウサギによる造林木への食害や防護柵の網の破損被害が確認されており、森林資源の循環利用に向けて、主伐・再造林の推進にとっての大きな問題になるのではないかと考え、試験研究を実施しました。



シカの食害

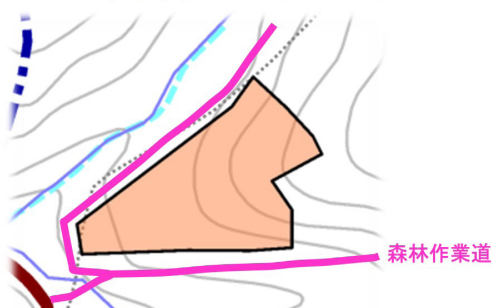


ノウサギの食害

【実施内容】

ノウサギは、シカの誘引捕獲に使用している餌では誘引できず、ウサギの通り道を見つけてくくりワナをかける必要があります、こうした従来の方法では相当の経験や知識が必要なためノウサギは捕獲するのが難しい動物と言えます。宮城川国有林（和歌山県西牟婁郡すさみ町）において、木材の搬出に使用した森林作業道を大きな獣道と仮定し、ウサギの誘引に適した餌の特定試験と、特定した餌を使った捕獲試験を実施しました。

宮城川国有林60林班い小班



試験地位置図



試験を行った森林作業道

1 誘引試験

リンゴやニンジンなどノウサギが食べそうなもの 29 種類を現地において誘引試験を行った結果、カラスザンショウ、クズ、ネムノキの 3 種類が、よく食べられることがわかりました。

誘引物一覧

- | | | |
|--------------|-----------|----------|
| ・ドライフルーツ | ・クサギ | ・レタス |
| ・ピーナッツ | ・ニンジン | ・エンドウマメ |
| ・リンゴ | ・カラスザンショウ | ・メダケ |
| ・サツマイモ | ・麦 | ・ミヤマイラクサ |
| ・カラスノエンドウ | ・ハルノゲシ | ・クズ |
| ・タンポポ | ・クローバー | ・ツユクサ |
| ・コウヨウザン | ・サルトリイバラ | ・ネムノキ |
| ・グミキャンデー(菓子) | ・サワグルミ | ・ウサギのふん |
| ・アカメガシワ | ・サンショウ | ・ヒマワリの種 |
| ・キャベツ | ・ホオノキ | |

誘引物一覧



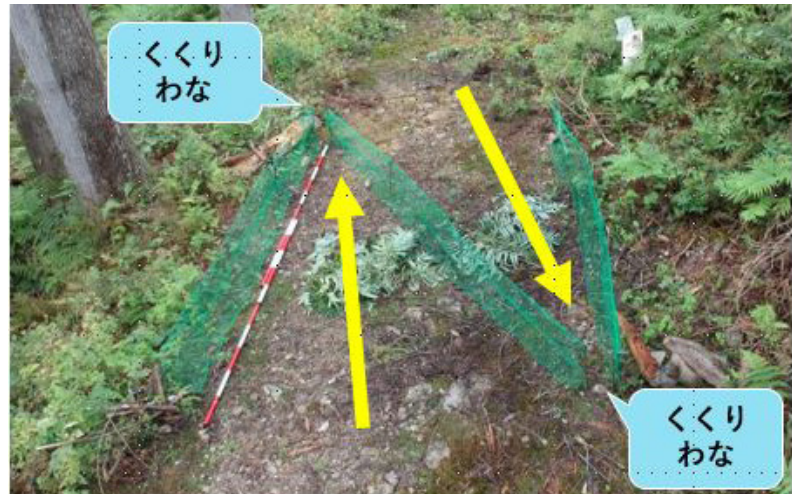
左からカラスザンショウ、クズ、ネムノキ

2 捕獲試験

「ノウサギ N 型捕獲わな」の開発

捕獲試験を行うにあたり、大きな獣道と仮定した森林作業道にネットを N 型に張り、ノウサギを誘引する「ノウサギ N 型捕獲わな」を作成しました。

ノウサギは狭いところに入ろうとする習性があるため、ネットを通り道を細くし、先にあるくくりわなに誘引する形としています。



ノウサギ N 型捕獲わな

当初は、文献等に載っている針金やワイヤーによる輪を使った捕獲わなでしたが、捕獲効率の向上のため、現在は、シカ用の跳ね上げ式のくくりわなを反応の良いノウサギ用に改良して使用しています。試験結果は、カラスザンショウ等による誘引で、8羽がわなにかかり、3羽を捕獲しました。

これまでの誘引及び捕獲試験の結果から、森林作業道上に設置した「ノウサギ N 型捕獲わな」にカラスザンショウなどの山にある植物を用いて誘引することができ、特別な知識や経験がなくてもノウサギが捕獲できることを確認しました。

今後もさらに改良を加えて、試験を継続していくこととしています。



捕獲したノウサギ

岡山県と連携して「低密度植栽」 現地検討会を開催しました。

【岡山森林管理署】

岡山森林管理署では、伐採から再生林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」を目指して、岡山県と連携して民有林支援に取り組んでいます。岡山県では近年、主伐が増加する一方で、再生林される面積は低位にとどまっており、「伐って、使って、植えて、育てる」という林業サイクルを循環させるためには、再生林の促進が課題となっています。

こうした課題の解決に向け、当署と岡山県で連携し、県市町村の林務担当職員40名、国有林職員4名の総勢44名が参加し「低密度植栽」現地検討会を開催しました。

7月21日（木）に岡山県吉備中央町の加茂山^{かもやま}国有林において、植栽後7年を経過した1,100本/ha、1,600本/ha、2,500本/haの低密度植栽地のそれぞれの植栽地で3.0m、2.5m、2.0mの植栽間隔を赤白ポールで表示して当署職員が説明しながら確認しました。苗木代と植栽費等コスト削減できること、下刈りについても草木との競合を見極めて回数を減らすことや、全刈りから筋刈り等によるコスト削減の可能性等について意見交換しました。

今後、低密度植栽が森林所有者の選択・導入の一つとして普及し、確実な再生林につながることを期待しています。

当署では、引き続き国有林をフィールドとした現地検討会を予定しており、国有林の取組を民有林に紹介するなど、民有林支援を行っていくこととしています。



現地検討会の様子

広島県立庄原実業高等学校に森林 環境教育を実施しました。

【広島北部森林管理署】

広島北部森林管理署では、広島県立庄原実業高校と広島県森林組合連合会と人材育成連携協定を令和2年3月に締結して、同校環境工学科の生徒を対象に森林環境教育を実施しています。令和4年度は、新たに庄原市役所も連携に加わり、1年生年3回、2年生年3回、3年生年2回の計8回の座学・実習等の森林環境教育を計画しています。

7月29日（金）に猛暑が続く中、2年生25名を対象に甲野村山^{こうのむらやま}国有林（庄原市比和町古頃）において、「森林調査・林道事業」の森林環境教育実習を行いました。

午前の森林調査では、生徒が班毎に別れて、測定専用器具（輪尺、測かん）を用いて、スギ立木の胸高直径、樹高を測定しました。そして各班の測定結果を比較したところ、胸高直径は、測定数値にばらつきはあまり見られないが、樹高は、測定数値に大きなばらつきが見られ、経験を要することを実体験しました。



林内での調査の様子

午後の林道事業では、伊与谷^{いよだに}林業専用道を歩きながら、林業専用道の必要性、重機による構造物の施工状況等について、説明を行い、質疑応答を行いました。



林業専用道での説明の様子

当署では、引き続き広島県立庄原実業高等学校をはじめとした関係機関と連携・協力を行いながら、林業を担う人材を育成し、林業の成長産業化、森林資源の循環利用及び地域の発展に貢献する取組を進めてまいります。

ニュース

株式会社 吉備ケーブルテレビ 新見支局の取材を受けました。

【森林技術・支援センター】

8月26日（金）に、株式会社 吉備ケーブルテレビ新見支局の取材を受けました。

今回は、同社がニュース番組内で企画する「林業特集」



取材を受ける草深所長

の一環として、森林技術・支援センターが展開する「森林・林業技術視察プログラム」などをご紹介いただけることとなりました。

当日は2名のスタッフの方が来所され、当所の業務内容、森林・林業技術視察プログラム概要、庁舎内展示などの紹介を手際よく撮影された後、新見市入開山^{いりがいやま}国有林における現地での取材に移動しました。



庁舎内の展示を紹介する様子

現地では平成2年に当局で初めて列状間伐に取り組み30年程度が経過した林分を紹介し、列状間伐の目的や意図などを説明するとともに、地上レーザスキャナ（OWL）やドローンなどICT機器を活用した森林の効率的な調査手法を紹介しました。

職員一同、慣れないテレビ取材ということもあり、緊張した面持ちでの対応となりましたが、撮影が無事終了し、ほっとした気持ちになりました。

森林技術・支援センターでは、引き続き、地域から信頼される組織を目指し地域との連携・情報発信等に積極的に努めてまいります。

真名川ダムでのイベント「森と湖に親しむ旬間」に参加しました！

【福井森林管理署】

7月28日（木）、真名川^{まながわ}ダムで開催された「森と湖に親しむ旬間」に参加しました。



福井県大野市の山間部に位置する真名川ダムは、堤高が120mを超える大型のダムであり、イベント期間中は普段立ち入ることのできないダム内部の見学ツアーも行われました。福井森林管理署は真名川ダムの水源となっている上流部の国有林を管理しています。イベントでは国有林や森林官の業務についてのパネル展示や、「手作りの木製スマートボール」や「木工クラフト」の体験スペースを設置し、来客者へ向けて森林・林業のPRを行いました。



イベント（手作りのスマートボール）の様子

令和4年度 小舟山地域森林整備推進協 定に係る現地検討会を開催しました。

【鳥取森林管理署】

8月4日(木)、^{おぶねやま}小舟山地域森林整備推進協定者である^{わかさ}若桜町、鳥取水源林整備事務所、八頭中央森林組合及び鳥取森林管理署の関係者12名が参加して、現地検討会を開催しました。

同協定は、作業路網の開設や間伐等の森林整備を適切かつ効率的に行い森林資源の循環利用の促進を図ることを目的に、若桜町小船地域の森林を森林共同施業団地に設定しているところです。

同協定により、民有林と国有林が連携して森林整備に取り組むことで、広域的に森林の持つ多面的機能の高度な発揮を促すとともに、地域の森林、林業及び木材産業の活性化に寄与することを目指しています。



計画路線について議論する参加者

当日の検討会では、国有林から民有林へ開設を計画している路線について、現地踏査のうえ計画の妥当性等について議論を行いました。

今年度で国有林内を横断する幹線道路が完成し、引き続き令和5年度からは水源林造成事業地での作業路網の開設が行われる予定です。今後は開設した路網の共同利用により、同地域内における間伐等の森林施業がより一層活性化することが期待されます。

当署では、今後とも民有林・国有林が連携して、一体的で効率的な森林整備を推進し、林業及び木材産業の成長産業に取り組むことで、カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を目指してまいります。

お知らせ

森林のギャラリー（局庁舎1階）



【技術普及課】

9月12日(月)～10月12日(木)の展示は、NPO 国産材住宅推進協会、大阪府、岡山県西粟倉村です。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>



○「^{もり}水都おおさか森林の市2022」は10月23日(日)開催です。最終ページのチラシをご覧ください。

【計画課】

○令和4年度「国有林の森林計画に関する地域懇談会」開催のお知らせ(参加者を募集しています。)

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/press/keikaku/220829.html>



【三重森林管理署】

○大杉谷国有林からの手紙(56通目)を発行しています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/mie/oosugitegami.html>



【奈良森林管理事務所】

○第11回「春日奥山古事の森」普及啓発イベントの申し込み受付をしています。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/nara/information/220727.html>



【総務課】

○令和4年度 近畿中国森林管理局 市町村林務担当者実務研修(第3回目)の募集をしています。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/soumu/sityousonn_kennsyu3.html



花草木

【フヨウ】

フヨウ（芙蓉、Hibiscus mutabilis）は、アオイ科フヨウ属の落葉低木。種小名 mutabilis は「変化しやすい」（英語の mutable）の意。「芙蓉」はハスの美称でもあることから、とくに区別する際には「木芙蓉」（もくふよう）とも呼ばれます。

7月から10月にかけて美しいピンクの大輪の花を咲かせるフヨウは、夏を代表する花木として親しまれています。花は、直径10センチ以上と大きく存在感もあるが、一日しかもたない「一日花」であり、その儚^{はかな}さが風情を感じさせます。日本の南部では野生化していますが、もともとは中国原産であると推測されています。また、室町時代に観賞されていた記録があることから、古くから栽培されていたことがわかります。

近縁種にムクゲ（Hibiscus syriacus）がありますが、一般的には雌しべの先が上向きに曲がっているのがフヨウ、まっすぐなものがムクゲと区別できます。フヨウの園芸品種は多くありませんが、ピンク以外にも、白花や八重咲きが販売され、草本のアメリカフヨウとの交配種もあります。フヨウは半耐寒性のため、関東地方以西の暖地なら庭植えで栽培できます。花言葉は、「^{せんさい}繊細な美」「しとやかな恋人」「美人」です。



大阪市内で咲いていたフヨウの花

我が署のスタッフ

島根森林管理署

広畑 里沙（ひろはた りさ）（令和3年度採用）

【現在取り組んでいる仕事は？】

業務グループの資源活用担当として、国有林内における間伐等の事業の発注から実行管理、またそれに伴い生産された丸太の販売手続き等を行っています。事業に関する現地確認を行うこともあり、現場に出る機会も多い仕事です。事務を進めていく中で、まだまだ知識が足りていないと感じることが多く、周りの方のサポートを受けながら日々業務に取り組んでいます。

【職場の雰囲気は？】

グループ内外関係なく、困ったことや分からないことを相談しやすい職場だと思います。また、こんなことをやってみたい、学んでみたい、という意思を尊重してくれる雰囲気があります。特にOJTや署内研修においては、受講者の意見を聞いた上で実施して下さるので、より自分にあった形で知識の幅を広げることができています。

【林野庁の魅力は？】

森林の整備・管理を通じて、未来に豊かな森林資源を残すことができる点です。逆に言えば、整備や管理が適正でないと、何十年何百年先の森林を利用する人々にまで影響が及ぶので、常にこのことを肝に銘じて仕事に取り組んでいきたいと思っています。



下刈検査の検査区域設定の様子

森林事務所紹介

八幡森林事務所 (滋賀森林管理署)

森林官 稲吉 康平 (いなよし こうへい)

八幡森林事務所は、滋賀県の中部に位置する近江八幡市中心地に所在し、近江八幡市、野洲市、竜王町、東近江市、甲賀市の4市1町に所在する8団地約2,014haの国有林と2団地約132haの官行造林地を管理しています。

近江八幡市にある奥島山国有林は、昔は島であり、隣接していた内湖である大中の湖は、干拓事業により昭和43年に干拓が完了しました。現在の干拓地である大中は、農業や畜産が発展しており「大中スイカ」や「近江牛」が有名です。国有林については、長命寺(西国三十三所第31番札所)から国民休暇村方面へ行く登山道の人気が高く、登山を楽しんでいただいております。津田山頂上には、天之御中主尊(アメノミナカヌシノミコト)の神様が降臨されたと伝わる磐座(岩)があります。また、付近には「空奏テラス」と呼ばれる眺望スポットもあり、琵琶湖と湖西の景色を満喫することが出来ます。



奥島山国有林一望

現在の当森林事務所業務は、林野巡視業務、事業の監督業務(奥島山国有林間伐事業等)を主に行っています。間伐事業では現場と麓の住宅・施設が比較的近いこともあり、崩れない作業道作り・土砂流出を注意して作業を行っています。また、地元のご理解・ご協力がなければ事業が出来ませんでしたので、改めて御礼申し上げます。これからも皆様が、気持ちよく入山していただけるように国有林の適切な管理・運営を行っていきます。



搬出された作業道の支障木



作設された作業道



間伐実施後の日照の良くなった林分



シリーズ『国有林 最前線！』

～低コスト造林への取り組み～

山口森林管理事務所

山口森林管理事務所は、山口県内の国有林 8,022ha、官行造林 3,293ha を管轄しています。管内の国有林には名勝「錦帯橋」の借景林である城山国有林、瀬戸内海国立公園内にある笠戸島国有林、皇居新宮殿「松風の間」の内装材として使用された滑マツの巨木が自生する滑山国有林等があります。



冬下刈り実行中

当所では、再造林コストの中でも最も経費を必要とする下刈りについて、回数を減らし冬に実施することによるコスト縮減・労力の軽減・作業の安全性の向上に試行的に取り組んでいます。

まず、下刈り回数を減らすために生産事業と造林事業の一括発注を行い、伐採直後に植えることで、雑草木の繁茂が減り1年目の下刈りが省略可能となります。また、2年目は樹冠高と雑草木の高さがほぼ同じ高さとなったことから植栽木への被圧等の影響が少ないと考え2年目の下刈りは省略

しました。これらにより、4年間で4回実施する下刈りを1回に減らしましたが、植栽木は順調に成育しています。

また、冬に下刈りを行うことのメリット・デメリットは以下のとおりです。

メリット：熱中症にならない、身体が良く動く、刈り払い量が少ない、危険生物が少ない、誤伐が減る

デメリット：寒さ対策が必要、対象物が硬くなるため労力が大きくなる、雪が降ると作業ができない

労働安全性の向上や事業の平準化の観点からも、夏期に限定しない冬下刈りも可能とする取組が必要で、今後も植栽木の成長等を継続的に記録しながら、最適な方法を検討していきたいと考えています。これらの取り組みについて、昨年度は、県内行政機関・林業事業体等と情報交換会を開催し、情報発信も行っています。



令和3年度の冬下刈り情報交換会

第 22 回天満音楽祭同日開催
おおさか山の日関連イベント

第34回



水都おおさか

森林^{もり}の市 2022

AQUA METROPOLIS OSAKA FOREST MARKET

入場無料

ちきゅう もり まも つな あす みらい
地球の森林 守って繋いで 明日へ！ 未来へ！

令和 4 年 10 月 23 日 (日)

10 時 00 分 ~ 15 時 30 分 雨天決行 (荒天中止)
中止の場合は、ホームページでお知らせします。

【会場】桜ノ宮合同庁舎、毛馬桜之宮公園 ※会場内に駐車場はありませんので
(JR 大阪環状線「桜ノ宮」駅西出口から徒歩 5 分) 公共交通機関をご利用ください。

3年ぶりに
やるよ～
みんなきてね♪

主催

水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会

詳しいイベント
内容はこちらから▶

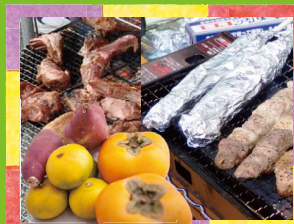
水都おおさか森林の市 2022 🔍 検索



オープニング (9:40 頃～) の祝太鼓演奏
八十島太鼓 (生國魂神社 社中)



木とふれあう！
木育コーナー



森林のごちそう
フードコーナー



ご来場をお待ちしています♪

森林もりの市 2022

水都おおさかを流れる淀川の豊かな水を支えてきたのは森林であり、その森林は農山村地域に住む人々の手で守られてきました。「森林（もり）の市」は、森林の恵みや木に触れることで、森林と人とのつながりを実感し、森林・林業・木材産業の役割と意義、農山村の現状について理解を深め、豊かな森林資源を次世代に引き継いでいくことを目指したイベントです。今年も、次世代の森林・林業・木材産業の担い手となる子どもたちや子育て世代も楽しめる企画をたくさんご用意し、皆様をお待ちしています。

キッズ&親子向け木育コーナー

ハンモック体験や木工体験☆木の感触や匂いを体感しよう！



- ハンモック、落ち葉プール
- 松ぼっくり釣り
- 森の虫観察 など

- 木製玩具の体験コーナー
- 親子木工教室、大工体験
- 石川県能登伝統ゲーム など

※庁舎4Fにキッズスペースを準備しています。 『こいたで遊ぼう！』 など

森林のごちそうフードコーナー

ジビエなど森林のめぐみに感謝でいただくフードコーナー



ニホンジカ、イノシシを使った串焼きやシカコロッケなどの「ジビエ料理」の販売を行います。日頃味わえない「ジビエ料理」をご堪能ください。無農薬野菜、干しいたけ、柿や梨などの果物、ジュースやコーヒー、お酒などの飲み物もあります。

今年の出展内容の一部紹介



木製品の展示販売



カンナくずで花づくり

- お著作、さをり織り体験
- 森林セラピーほか活動紹介
- まな板、文房具、楽器、おもちゃ、家具などの販売
- 組立式ヒノキ材サウナ展示 など

森林の恵みや木の良さなどを五感で体験できるブースが目白押しです！

緑の募金も行っています。



苔（こけ）テラリウムづくり



自然素材のクラフトコーナー

ミニコンサート、紙芝居読みかきせ

庁舎1階『こもれび』にて、各2回実施します



ミニコンサート 細下 マユ

国産材で作られたギターによる弾き語り、いやしのひとときをお過ごしください。
1回目 11:30～12:30
2回目 14:00～15:00
定員各50名
整理券を各回40分前から配布。
主催 早生植林材研究会



創作紙芝居『雨水のぼうけん』



『もくざいのヒミツ』

近畿中国森林管理局の職員が、企画から描画までのすべてを行った「創作紙芝居」『雨水のぼうけん』、『もくざいのヒミツ』の2本立てで読み聞かせを行います。
1回目 10:30～11:00
2回目 13:00～13:30
定員各50名
定員となり次第締め切ります。

水辺のイベント



大川をドラゴンボートで こぎながらめぐる乗船体験

事前予約制：源八橋～大江橋間を往復（所要時間1時間程度）
①11:30発 ②13:30発
定員18名（お子様のみの乗艇不可）
1人600円
<申込方法>電話かメールでご予約ください。
NPO 法人大阪の子どもたちを水辺に誘う会
代表：藤本慎二
Tel:090-3706-7193
E-mail:shiriji-naniwa@nike.eonet.ne.jp



キッズボート乗船体験

乗船受付時間：10:30～
1人1回200円
（所要時間5分程度）
事前申込不要、現地で受付します。
※水に濡れても良い服装でご参加ください。
（一社）平林会
（公財）マリンスポーツ財団

ご来場にあたっての注意点

新型コロナウイルス感染症予防対策にご理解・ご協力をお願いします。



会場内にはゴミ箱はありませんので
ゴミは各自で
お持ち帰りください。



問合せ先

水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会事務局 TEL: 06-6881-3481
〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-75 (近畿中国森林管理局 技術普及課内) FAX: 06-6881-3553

※会場内には駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください

- ・写真はイメージです
- ・会場内には、授乳とオムツ替え用のスペースをご用意しています
- ・出展内容は予告なく変更する場合がございます
- ・会場内には、有料・無料のコーナーがあります

主催：水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会（NPO 法人大阪の子どもたちを水辺に誘う会／大阪府／大阪府森林組合／一般社団法人大阪府木材連合会／公益財団法人大阪みどりのトラスト協会／NPO 法人国産材住宅推進協会／NPO 法人自然と緑／天満音楽祭実行委員会／天満橋筋四丁目振興会／一般財団法人日本森林林業振興会大阪支部／日本日曜大工クラブ／堀川地域社会福祉協議会／堀川連合振興会／近畿地方環境事務所／近畿中国森林管理局）
後援：国土交通省近畿地方整備局／近畿農政局／三重県／滋賀県／京都府／奈良県／和歌山県／大阪府／大阪府教育委員会／滋賀県森林組合連合会／京都府森林組合連合会／奈良県森林組合連合会／兵庫県森林組合連合会／和歌山県森林組合連合会／滋賀県木材協会／一般社団法人京都府木材組合連合会／奈良県木材協同組合連合会／兵庫県木材業協同組合連合会／和歌山県木材協同組合連合会／公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会／公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会／帝国ホテル大阪／産経新聞社

